

2020年(令和2年)8月26日(水)第5回例会(通算2879回)

国際ロータリー第2580地区



石垣ロータリークラブ週報

会長：森田 安高 副会長：黒島 剛 幹事：東上里 広和 副幹事：吉田 貴紀

今月のロータリーレート 1\$¥105



ロータリーは機会の扉を開く

2020-21年度RIテーマ

RI会長：ホルガー・クナーク

地区ガバナー：野生司 義光氏

創立年月日：1962年3月12日 今年度創立60周年

2020-21年度 ◆クラブテーマ◆ **【心機一転】**

クラブキャッチコピー：島のリズムで伝える平和と奉仕のくるくる(心)

☆地区年次目標☆

「会員増強」

「公共イメージの向上」

「ロータリーデーの開催」



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなの為になるかどうか



シリーズ：森の名人・戸眞伊さんと森の木

石垣方言：シンダン 和名：センダン

センダンは本土のキリと似た質を持つ高級木です。

毒性があるセンダン、例えば池の近くに生えているセンダンの葉が池に落ちると、その毒が広がり、金魚も死んでしまうとされるほどの毒性で虫が寄り付かない、防虫効果があります。

柔らかい材木は雨の日は湿気を吸い込み、晴れの日には湿気を放出する効果があるため、昔から湿度調整してくれる材木として洋服ダンスなどに使われてきました。



7月29日(水)例会報告

〈司会進行：大本 綾子〉

ロータリーソング：えんどうの花 四つのテスト

ソングリーダー：大田 次男

メークアップ：宮良 榮子 大濱 達也 小林 昌道

会員総数	47名
出席義務会員	46名
出席数	31名
欠席数	15名
出席率	67.39%
通算出席率(7月)	65.22%

★9月のプログラム 9/2(水)旧盆のため休会 9/9(水)未定

例会日 水曜日 12:30~13:30
例会場 アートホテル石垣島(0980)83-3311
事務局 〒907-0013 石垣市浜崎町1-1-4

TEL/FAX(0980)83-2917
URL <http://ishigaki-rotary.jimdo.com>
E-mail ishirota@ninus.ocn.ne.jp

◆ 会長挨拶：森田 安高 ◆



早いもので今月も終わりになります。会長になって毎週、何を話そうかと思えばシナリオを作って事務局に先に渡しておこうかとも考えます。いろんなニュースを見ているとご存じの通りコロナの話ばかりでコロナの話を避けて話そうと思いましたが、今のプログラム委員長の話にもありましたように沖縄県が厳しい状況になっているということで、旅行社でも沖縄のツアーキャンセルが入ってきているところもあります。GoTo キャンペーンで経済を回して地域の活性化を図るために行ったはずなんですけど、後ずさりしているところも多々見られて危惧しています。石垣市には感染者が出ていないので例会はこの形をとらせていただきます。出た時にはもう一度理事会の皆さんと相談しながら進め方も検討していきたいと思っております。今日は初卓話をさせていただきます吉田さんよろしくお願ひいたします。また、SAA の大本さんの緊張も伝わってきますが出来れば来々年までには落ち着いてほしいなと思います。と言うのは 11 時半から 60 周年記念事業の組織固めを委員長、副委員長、事務局局長含めて相談いたしました。その中で式典の司会進行には吉田君と大本さんがいいんじゃないという話しが出ていました。これから 4/30 までの間にそこまで成長する姿をぜひ皆さんに披露して頂きたいと思ひます。野生司ガバナーからネクタイを頂きました。ロータリーは機会の扉を開くというロゴマークが入っていたまにはこのネクタイを締めて例会に参加したいと思ひます。

◆ 幹事報告：東上里和広 ◆

コロナの感染拡大防止のために各クラブのビジター訪問の自粛、再開、周年事業の中止等のクラブが多数あります。参加する予定の会員の皆様がいらっしゃれば事前に事務局にご確認お願ひいたします。国際ロータリーも在宅勤務となっており、電話での対応は出来ませんので認証品や資料などの手配をされる方はメールか FAX で問い合わせお願ひいたします。クラブ会員のスキルアップのため RLI 講習会の予定表が届きました。在京対象に 9/14 パートⅠ、10/16 パートⅡ、11/19 パートⅢ、卒業コース 12/7、沖縄分区分対象では 10/18 パートⅢ、卒業コース 11/29 です。昨年、受け損ねた方はこの機会に参加されてはいいかでしょうか。詳しい内容は事務局か Slack の事務局からのお知らせをご確認お願ひいたします。ちなみに会員の吉田さんはパートⅡまで受講して当クラブのトップ受講者です。卒業コースまで頑張ってください。東京上野 RC 山下隆利様から 1000 枚のマスクを頂いたお礼に当クラブから 50 個のピナップルを送ったところ、地元の永寿総合病院にも寄贈され、地元紙に掲載された記事とお礼状が届いております。各テーブルにも配付しておりますので、ぜひご覧になってください。

◆ 会員からの報告広 ◆

大田次男プログラム委員長：来週のパログラムにゲストスピーカーをお願ひしておりました八重山署の署長ですが、本日連絡がありまして、昨日からの報道にありましたように県内、県外問わず自粛を求められているということで、残念ながら県警本部のほうから各署員に大衆の集まる場所での講演等は控えてほしいとの指示が出たということで来週のパログラムはなくなりました。それに変わるプログラムをこれから相談したいと思ひます。皆さんへの連絡は Slack を介してする事になると思ひますのでよろしくお願ひ致します。

会員卓話：吉田 貴紀氏

◆ テーマ ◆

SDGs について



本日、このような機会を与えて頂いてありがとうございます。昨年、青年会議所を卒業いたしまして、ラストイヤーで公益社団法人日本青年会議所沖縄地区担当常任理事、沖縄地区協議会の会長職をさせて頂きました。昨年の日本青年会議所では、全国でトップの会長が SDGs を推進する団体になっていこうと大号令の中で活動させて頂きました。私が沖縄地区の協議会の会長をさせて頂きましたので、沖縄で一番 SDGs を推進する、そういう団体になっていきたいと思ひ、去年一年間、協議会のほうでいろんな事業をさせて頂きました。仕事にどう取り組んでいけばいいのかそして SDGs とはどのようなものなのかということについてお話しをさせて頂きたいと思ひます。SDGS はサステイナブル ディベロップメント ゴールズの英語の頭文字を取った略称となっております、日本語に訳しますと(持続可能な開発目標)の略称となっております。そして SDGs がスタートしたのは 2015 年9月の国連サミットで世界中の193カ国が全会一致で採択され「誰一人取り残さない社会」を実現する為にこの SDGs が生まれました。2016年から世界中のすべての人たちに幸せになるために、2030 年までに世界のみんなで行き届いていく17の目標です。世界のすべての人ですので、私たちも当然含まれることとなります。よりよくなるためには、私たち一人ひとりがこの SDGs を自分事としてとらえることが重要だといわれております。そしてこれが SDGS の17の目標です。貧困や飢餓、ジェンダーや働き方改革、あと環境問題などいろいろ目標が設定されています。この目標を達成すれば必ず世界はよくなっていくとされております。この17個のゴールを2030年の国際社会の目標として、世界各国で行き届いていきたいと思います。ということであります。逆に達成できなかったらこの世界どんどん悪くなっていくとされております。じつは、SDGs の背景として、この SDGs よりも前に、MDGs(ミレミアム ディベロップメント ゴールズ)という国連で同じような目標ありまして、1990~2015 年までに達成するという期限付きの8つの目標、21のターゲットこれが SDGs の先進となっております。90 年からの 15 年間で MDGS でも一定成果を上げたと言われておりますが、それでもまだまだ速度が足りないことで国連でより踏み込んだ内容で 2016 年から SDGs がスター

トしております。すべての国で決めたことですので当然日本も取り組まなければなりません。そして日本もいろいろ取り組んでいます。日本の動きですけれども、2016年に安倍総理を本部長にすえて、すべての国務大臣がメンバーとなるSDGs推進本部を設置しました。政府が先頭に立ちこのSDGsに取り組はじめてのです。その時安倍総理はこのように言っています。日本はこれまで持続可能な経済・社会づくりのため、国際社会のモデルとなるような優れた実績を積み重ねてきています。関係関係においては今後も本実施指針の下、緊密に連携し、政府一丸で取り組むようお願いいたします。そしてついでに予算がなんと政府が4500億円予算計上しております。4500億円ですから非常に大きな予算が付きまして。予算が付くという事は私たちの税金でありますから、まさにSDGsを自分事、我が事として考える認識を持つことが大事なのではないでしょうか。しかしながらまだまだ現状は国や一部の企業が率先して取り組んでいるのが現状です。また、政府はI have a pen.で有名なピコ太郎さん起用してSDGsを国連でPRしたりそして、政府が主導してSDGs未来都市を全国で認定するモデル事業を行ったりしております。さらに、SDGsアワードを設立したりして毎年、SDGsを取組む全国の様々な団体を表彰したりしております。民間だけではなくて一般社団法人などいろんな団体も含めて全体で取り組んでいこうということです。そしてこれから、政府が考える今後の方向性はこのようになっております。コロナで延期になった東京オリンピック・パラリンピックですが、もともとSDGsの理念に沿って大会実行委員会は大会運営を行うとされておりました。加えて2025年の大阪万博の誘致を考えてSDGsの推進を積極的に図っております。また、経団連は7年ぶりに企業行動憲章を、Society 5.0の実現を通じたSDGsの達成を柱として改訂し、企業は国の内外において次の10原則に基づき、関係法令、国際ルールおよびその精神を遵守しつつ、高い倫理観をもって社会的責任を果たしていく。としています。さらに大企業がSDGsをこれからますます取り組むようになり、民間の企業にも広がるとされております。また、最近では大学でSDGsを教える大学も増えてきて、企業が人材を募集するにあたり、働き手がSDGsを取組む企業かどうかで人材が企業選びの一つの基準になるともいわれております。さらに、都銀などではSDGsを取組む企業に融資に金利を優遇するなどの貸し出しを行っているところもあるようです。そして、沖縄県もSDGsを取組んでおります。県内でSDGsを進める企業や団体におきなわSDGsパートナー登録などの制度も設けております。県内の企業ですと沖縄ツーリストさんとかJALグループのJTAさん、金融機関は沖縄銀、琉銀さんとか、大学だと琉大、また、観光産業にも相性がいいと事で取り組んでいる自治体も増えてきます。沖縄に県外から修学旅行などで観光に来る学生さんとかも多い沖縄ですが、学校側から沖縄で学生に修学旅行でSDGsを学んでもらいたいというニーズも高まってきているようです。そして、石垣市ですが先々週の新報の記事にも出ていましたが、市が県内で自治体の中でSDGs未来選定に選ばれました。県内では恩納村の

次に2番目となっております。また、中山市長の施政方針演説でもSDGsを市として積極的に取り組んでいくことを言われております。そういう形だんだんと国内のみならず私たちの住む石垣島にも身近にSDGsの輪は広まってきております。SDGsは何も発展途上国だけの問題ではなく、先進国の問題も数多くあります。ではこれから、17の目標をひとつずつ紹介させていただきます。まずは、**目標1: 貧困をなくそう**。今世界には貧困と呼ばれる人たちが7億人もいるといわれています。じつは日本の7人に1人は貧困状態にあるといわれているんです。これは発展途上国だけの問題ではなくて、例えば片親で病気がちな家庭に生まれてしまった、子供はそれだけで先進国に住んでいるにもかかわらず貧しい生活になりがちです。こういったことも先進国でおこる貧困のひとつだと言われております。**目標2: 飢餓をゼロに**、世界では満足に食べられないことで命をおとす子供や健康に生きられない大人、いわゆる飢餓に苦しんでいる人が8億人以上もいるといわれています。**目標3: すべての人に健康と福祉を**、これは社会保障問題や医療福祉問題が含まれています。日本はこれからどの国も経験したこともない超高齢化社会問題も抱え、なにより世界中で新型コロナウイルスが蔓延している状況です。私的にはいま世界中が力を合わせて解決しないといけない大きな課題だと思っております。ロータリクラブでもポリオに多大な力を入れている課題だと思っております。**目標4: 質の高い教育をみんなに**、世界では、読み書きできない15歳以上の人がなんと7億人もいます。そして、その3分の2が女性なんです。女性の就学率向上がキーとなってきます。ちなみに世界中の中で日本は、この目標は世界一達成しているとされております。**目標5: ジェンダー平等を実現しましょう**。性別などの理由で雇用や給与で差別をしないということです。そして、日本は特にこのジェンダー平等がかなり遅れていると言われており、政府も日本総活躍社会として女性の社会進出にもっとも力をいれている分野です。また余談になりますが、うちの会社の取組とし、できるだけ男性女性平等に評価するよう心がけております。その結果は、管理職の女性と男性の割合は同じぐらいの割合となっております。**目標6: 安全な水とトイレを世界中に!** 世界で安全な水を手に入れられない人はなんと21億人もいますといわれています。それによって年間150万人の子供が無くなっているんです。旅行やビジネスで海外旅行に行かれる方、ペットボトルの水しか飲めないところがたくさんありますよね。日本はこの点に関しては進んでいると思います。続いて**目標7: エネルギーをみんなにそしてクリーンに**、再生エネルギーなどの取り組みのことを指します。環境にやさしい持続的なエネルギーを使う社会は日本もまだまだこれからだと思います。**目標8: 働きがいも経済成長も**、これは人として正しく経済成長していきましょうということです。政府が主導する働き方改革がこのナンバーエイトにあたります。**目標9: 産業と技術革新の基盤をつくろう**。これは道路や電気水道などのインフラの設備や災害対策などが入ります。日本は災害大国といわれていますし、最近では九州の洪水や、地震津波、また沖縄では台風の被害などもあるのでこの

目標はとても大事だと思います。目標 10:人や国の不平等をなくそう。これは差別社会をなくそうということです。これもまだまだ取り組まなくてもいけないと思います。目標 11:住み続けられるまちづくりを、これは住宅不足や建物の老朽化、ゴミ問題などがあげられます。日本では都市部一極集中や過疎化対策が急務となっています。目標 12:作る責任つかう責任。廃棄物を減らす努力や食品ロスをどれだけ無くすかみなさん知っていますか？日本って食べられるのに捨てている年間の食品の量は飢餓で苦しんでいる人の約2倍以上もあるとされています。目標 13:気候変動に具体的な対策を、これは地球温暖化の問題などがあげられます。先進国ではあまりないですが、こちらは発展途上国に多い問題かと思われます。目標 14:海の豊かさを守ろう。海洋汚染やプラスチックの問題が非常に大きいです。世界中の企業が脱プラスチックに取り組んでおります。八重山でも漂着ごみなどの問題があります。目標 15:陸の豊かさを守ろう。海と陸の環境は密接に関係しているといわれていて、海を綺麗にするためには陸もきれいにしないとイケないと思います。八重山でいうと赤土問題がそれにあたると思います。目標 16:平和と公正をすべての人に、戦争やテロ、暴力のない平等で平和な社会を実現しましょうということです。最後に、目標 17:パートナーシップで目標を達成しよう。これまで説明してきた16の目標を国や自治体、企業や個人で手をとってみんな社会課題を解決しようということでの目標17となっております。以上が17項目の説明となります。いま、ひととお見でもらって気づかれたかたもいると思いますが、みなさまの会社で既に、SDGsを知る前から色々と取り組まれている目標もあるかと思いますが。まずはSDGsに取り組むキッカケとして、既に会社でされていることをこの17の目標に紐づけさせてみてはいかがでしょうか。例え

ば、ZOOM とかスカイプ使って今はやりのテレワークを会社導入していることであれば、ナンバー8の働き方改革や、シングルマザーやファザーでも自宅で仕事できるという事で、ナンバー1の貧困をなくそうなどもあてはめられるかと思いますが。また、漂着ごみなどを会社のボランティアでビーチクリーンを定期で行っているとすればナンバー14の海の豊かさを守ろうなども紐づけることができます。ちなみにうちの会社はナンバー5のジェンダー平等を意識しております。男性でも女性でも外国人でも平等に会社に貢献した人材を評価するようにしています。17の目標に紐づけることで、SDGsを行っている企業としてアピールすることもできますし、社員の意識も高まるかと思いますが。また、これからの時代はより人材が集めやすくなります。また、17の目標はひとつの目標に取り組めば同時にほかの目標も達成される。といった具合に色々繋がっているのがこのSDGsの特徴でもあります。このSDGsがどこの国でも当たり前に取り組めばこの世界よくなると言われておりますし、わたしもそう思います。例えば信号は青がすすめですよね。赤が止まれ。これは世界共通ルールだと思います。SDGsもこんな形で世界共通のルールになれば必ずこの世界が変化するのではないかと思います。また、SDGsが作られた背景がわかるとなぜSDGsに取り組まなければいけないのか分かります。一人ひとりが自分事としてSDGsを実践していくことがとても大事な事だとされています。ぜひ、これをきっかけにもっとSDGsを知っていただき身近なところからSDGsを実践していただければ嬉しく思います。2030年を一つの目指すべきゴールとしてぜひそれぞれの会社で取り入れていただけたらもっとより世界になるのではないのでしょうか。お聞き苦しいところも多々御座いましたが、最後までわたくしの卓話を聞いてくださり有難う御座いました。

～例会風景～



本日のココロ

- ☆森田安高氏: 吉田さん、今日の卓話よろしくお願ひします。
- ☆仁開一夫氏: 大本様、初めての司会ご苦労様
- ☆前木繁孝氏: 新年度初めての例会参加です！吉田さんSDGsよく分かりました。
- ☆橋本孝来氏: 吉田さん卓話ありがとうございました。
- ☆大田次男氏: 吉田さま会員卓話トップを行って頂きありがとうございます。
- ☆今西敦之氏: 大本会員、司会進行えー声、すばらしい～！
- ☆黒島 剛氏: 吉田さん卓話ありがとうございました。大本さん初の進行お疲れ様でした。
- ☆吉田貴紀氏: 卓話ががんばります。
- ☆山下暢氏: 吉田さん。SDGs卓話ありがとうございました。
- ☆新垣精二氏: 吉田SAA委員長 卓話楽しみです。
- ☆大本綾子氏: 初めての司会進行、お聞き苦しいところもあったと思いますがお付き合ひくださりありがとうございました。

◆BOX ¥11,000 (累計¥41,000) ◆コイン ¥3,518 (累計¥11,648) 合計 ¥52,648

南波正幸氏 東上里和広氏 ◆60周年記念基金 ¥3,000 累計¥9,000